

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹

第2811例会 2024/03/04

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2024/03/11

会長挨拶

会長 藤嶋 剛史

今月3月は「水と衛生月間」、それと「米山第2月間」です。米山記念奨学事業は日本だけのものですから、10月の米山月間は日本独自のものです。また、米山第2月間は日本でもこの第2770地区だけのものです、当地区が米山に力をいれている証でもあります。今年度は10月のポリオデー、1月の書き初め新年会と、地区の多くの米山奨学生、米山学友を招いて事業を行いました。実施に至るまでにはなぜクラブの予算を使って他のクラブの学生の世話をするのか、などの声もありました。しかし、他のクラブでも地区内の奨学生をお寺に招いて写経例会をしたり、スピーチコンテストを行ったりするクラブがあります。それは、一人でも多くの奨学生を育てようという米山への意欲の表れであり、そして「利他の心」なのではないでしょうか。来週は米山学友のキムソンヒョンさんを招いて卓話をしてもらいますが、彼女は私が地区部門委員長の時、学生リーダーをお願いしていた子です。彼女をリーダーに選んだ理由は、ある出来事があったその時彼女の「利他の心」を感じたのがきっかけですが、その話はまた来週したいと思います。

本日は「臨時」の年次総会があります。昨年もそうでしたが、通常は11月頃には決まる会長ノミニーがなかなか決まらず、このような臨時開催となりました。ノミニーが決まらない、幹事をやったらすぐ会長が回ってくる、というのはよく聞く話ですが、あくまでそれは会員数が少ない場合です。いま当クラブではそのような状況になってしまっていますが、誰かが会長を引き受けなければ会は存続できません。私が会長を受けたのも、自分の番が回ってきたのかな、他に受ける人がいないのかな、というのが理由でした。しかし、できればもう少し後がいいな、準備する時間が欲しい、というのが正直な気持ちでした。今回ノミニーを引き受けていただいた方



もきっと同じような気持ちだと思います。そして、どうせ苦労して会長をやるなら、自分のやりたいことを考えるのは誰もが同じだと思います。誰かがやらなければならないことを自分がやると決めた、そんな会長ノミニーの気持ちを思いやって、ぜひ大切にさせていただきたいと思います。それも「利他の心」ではないでしょうか。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

小沢 孝 会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■なし

幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 第3・第4グループ合同「能登半島地震チャリティゴルフコンペ」の案内がございました。今回はロータリアン以外の方も参加可能とのこと。お申し込みは事務局までお願いいたします。

2. 下期の会費につきまして、振り込みがお済みでない方はご対応いただけますようお願いいたします。

3. 今月のロータリーレートは1ドル151円です。

4. 例会次第終了後に次年度人事についての臨時総会を行います。



委員長報告、派遣役員報告

■地区社会奉仕委員会 委員

新井 清太

3/16(土)能登半島地震災害支援募金活動が、JR大宮駅東口と西口で10:00~12:00に開催されます。第3・4G合同で行われ、当クラブは西口にて埼玉栄高校の生徒とともに



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



行います。小雨決行。参加者は、当日、大宮駅西口にお集まりください。

■親睦委員会 委員長 川井 理砂子
4/2 (火) は、移動夜間例会です。
18:00 より氷川神社参道脇「一の家」での開催です。15:30 からはお花見も大宮公園で行いたいと思います。皆様、お気軽にお立ち寄りください。例会の会費は本日より受け付けします。よろしくお祈りします。



誕生日祝い

新藤 信夫 (13日)、鯨井 達生 (18日)、川崎 春夫 (28日)、谷口 剛 (29日) 各会員



代表挨拶 鯨井 達生 会員
ロータリーに入って初めての誕生日会です。引き続きがんばって参ります。



ロータリーの友解説

■広報委員会 委員 谷口 剛 横組

P.4 ~ 5

ゴードン R・マッキナリー RI 会長

4名のロータリー平和フェローの取組みが紹介されています。すべての取組みが、10年20年後といった未来、持続可能性のある社会にするためという目的のために平和フェローが活動されていると感じました。我々も今の仕事や活動を通じ、地域・社会の未来を創る、よりよいものに変えていく、そういう思いをもって活動することが大事であると感じました。

P.7 「トイレ、その先へ」「水と衛生」特集

ロータリークラブ初の奉仕活動が、アメリカ・シカゴ市への公衆トイレの寄贈だったそうです。タイやカンボジア等では普及率が半分にも満たない状況で、各 RC の活動によってトイレの改修や設置が行われているそうです。また、学校に衛生教育を導入し「衛生」という概念を伝えるという活動も。

私の家の近くのホームセンターのトイレは「水を流さない」トイレであり、特殊な薬剤によって水を無駄にすることなく清潔を保つ仕組みをとっているようです。技術の進化を感じます。

P.20~21 感染症との闘い

尾身 茂先生の講演要旨が記載。ポリオの根絶について、「根絶の証明はウイルスがゼロの証明であるから極めて難しい」という言葉があります。コロナやインフルエンザ等、感染拡大がささやかれていますので、皆さまもお気をつけください。

P.24 幸手 RC の活動

P.33 ロータリーネットワーク「浦和東 RC の活動」

「見沼たんぼで自然を学ぼう」地域の子供たちと田植えから収穫までを行っています。約 270 キロのお米を収穫し、当日新米を炊き上げ、おにぎりにして食べる。わらは、しめ縄作りに使うなど、「お米」のありがたさ、食の大切さ、物の大切さを学ぶ非常に素晴らしい活動であると感じました。



縦組

P.4 「福島に職住を定めた私」

P.9 福島県富岡ロータリークラブの藤田さんの記事
震災（特に東日本大震災）に関連したお話。地震発生前のお話から地震発生後、そして14年経とうとしている現在の様子が記載されています。

出席報告

■出席委員会 委員長
新城 盛辛



スマイル報告

■副 S A A
松本 有祐



イニシエーションスピーチ

むさし証券株式会社 高橋 洋
2023年7月3日入会

新潟県上越市（旧・直江津市）の出身。

実家は、養豚・養鶏業 農家で米や野菜など栽培。

5人兄弟の3番目で、豚は150頭、鶏は200羽くらいまして、子供のころは、毎朝豚と鶏にエサと水をやるのが私の仕事でした。

米と、野菜は枝豆とトウモロ

コシの栽培で、果物はスイカだけを作っていました。

スイカは父親の好物で、意外にもニワトリや豚もよく食べました。また、酒好きの父親が趣味で「つるむらさき」を作っていました。

大和証券系列の証券会社に就職し、38歳の時に「むさし証券」にお世話になり、2020年4月から埼玉県内店舗の地区担当の執行役員をしております。

子供は3人。結婚し、5人の孫に恵まれました。現在は、妻と二人暮らし。



田舎自慢

①お米

上越市の隣が十日町・六日町・魚沼市で、雪の深いところです。魚沼地域（魚沼市、南魚沼市、十日町市、小千谷市、湯沢町、津南町）

コシヒカリの正式名は「魚沼市産コシヒカリ」です。中でも最高級魚沼産コシヒカリは「雪椿」でミシュランご用達です。

魚沼市は、2,000m級の山々に囲まれ、山から吹き下ろされる風によって昼間の気温と夜の気温差が大きく、でんぶんは夜に気温が下がると蓄えられ、ミネラルが豊富な雪解け水に恵まれおいしいお米ができます。

②お酒

実家は「雪中梅」の酒蔵のそばにありました。

「雪中梅」は新潟三大銘酒のひとつ、「越乃寒梅」や「峰の白梅」のほうが私は好きです。いずれも常温がおいしいかと思えます。

2024年最新の人気新潟日本酒ランキングでは、3位が高千代酒造「高千代」…魚沼市、大吟醸高千代



はフルーティーな香りで1年以上熟成されている。
2位が加茂錦酒造「荷札酒」…加茂市、純米大吟醸はフルーティーな香りで鮮烈な甘味。
1位が阿部酒造「あべ」シリーズ…柏崎市、ジューシーな甘味とすっきりとした味わい。
昨年人気上位だった宮尾酒造の「メ張鶴」は9位、旭酒造の「久保田」は10位に。

③へぎそば

つなぎに布海苔という海藻を使った蕎麦を“へぎ”といわれる器に盛りつけたきり蕎麦。魚沼地方発祥と言われています。
有名なお店では中野屋、小嶋屋です。ちなみに私は小嶋屋が一番おいしいと思います。



「むさし証券株式会社」について

大正8年(1919年)3月設立、今週の3月8日(金)に設立105年を迎えます。

昭和19(1944)年4月 旧山文証券(株)、現在の「むさし証券」は、旧・埼玉銀行の子会社になり、平成13年(2001年)4月、協和銀行と埼玉銀行が合併し、協和銀行子会社の千代田証券と合併、「あさひリテール証券」へ社名変更。

平成22年(2010年)武蔵証券と合併し現在の「むさし証券」が誕生。

・旧・埼玉銀行の子会社で、りそな銀行の公的資金注入により子会社のあさひリテール証券は分離され、社名を「そしあす証券」に変更。現在は相互に株式の持ち合いや、りそなグループから約20人の転籍社員が「むさし証券」に在籍、「むさし証券」は、りそなグループとして営業。

・埼玉県さいたま市大宮区に本社を移し、埼玉県内に15店舗、埼玉県内店舗は業界トップ。

その他、大阪支店、横浜支店、市川支店、東京営業部(日本橋)、新宿などに店舗を有し、現在22店舗に。

・社名は、かつての「武蔵の国」と営業エリアが同一であり、地域密着型の証券会社をアピール出来るということに由来しています。

“お客様本位の業務運営の実現”を目指しております。

